Nymphaea spp.

花 スイレン

スイレン科

使用部位

季節

夏

入手困難

流通量（少）

池坊

使用量	（少ない）　お稽古で使用することはほぼ無い
使用時期（お稽古）	使用するとすれば夏
特徴	水揚げや開花時間に問題があり、いけばなでは使用していない。

小原流

この流派でよく使う種類	（温帯）睡蓮、熱帯睡蓮、ヒツジグサ
使用量	（中程度）　花１葉（浮葉３流し葉２巻葉１）～中級以上で年１回は使用
使用時期（お稽古）	６～９月
使用時期（試験）	６～８月
本数	花１～２本　花のみで使用することはあまりない
葉、枝	温帯睡蓮においては花１葉（浮葉３流し葉２巻葉１）を１株と、１～２株を使用
花	温帯睡蓮は開花時にあまり大きい必要はない。直径で７～８cm以下
特徴	水生植物（カキツバタ、コウホネ、フトイ、ガマ、ヨシ）と一緒に使用することが多い。

龍生流　＊龍生派では古は古典花、自は自由花を指します。

使用量	（少ない）　古：1/5クラス年１回　写真撮影
使用時期（お稽古）	５～８月
使用時期（試験）	５～８月
特徴	古・自

生産者情報

産地名	地域	連絡先／担当	備考
杜若園芸	京都府城陽市	0774-55-7977	http://www.tojaku.co.jp/aquatic_plant/
グリーンファーム屋嘉	沖縄県国頭郡金武町	098-965-3378 仲地　研	
有限会社沖縄北部花卉園芸組合	沖縄県国頭郡金武町	03-3799-5526 （市場）FAJ 切花部	